

令和8年度 お茶の水女子大学 共創工学部  
学校推薦型選抜 帰国生徒・外国学校出身者特別選抜 試験問題  
文化情報工学科 小論文

I 表1は会社A~Eの広告費と売上である。表1に基づいて、後の問1~4に答えよ。ただし、小数第2位を四捨五入し、必要であれば、 $\sqrt{2} \approx 1.41, \sqrt{70} \approx 8.37$  を使ってよい。計算過程も答案用紙に記すこと。

表1：広告費（万円）と売上（万円）

会社	A	B	C	D	E
広告費	2	4	6	8	10
売上	20	35	35	40	45

問1 広告費と売上のそれぞれの標準偏差を求めよ。

問2 広告費と売上の共分散を求めよ。

問3 問1と問2で求めた結果を用いて、広告費と売上の相関係数を求めよ。求めた結果から広告費と売上についてわかったことを述べよ。

問4 回帰直線の式を求めて、広告費が12万円の時の売上の予測値を求めよ。

II 次の文章を読み、後の問1と問2に答えよ。なお、問2に関しては、別添資料も参照しながら解答せよ。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

出典：鈴木晃志郎・于燕楠 2020. 怪異の種類と分布の時代変化に関する定量的分析の試み. *E-journal GEO* 15: 58-61 より抜粋. 問題に使用するにあたり一部改変した。

- 1) 千里眼事件 明治末期に、透視や念写といった超能力を持つとされた人々の能力を、学者たちが実験を通じて実証しようとした。この実験は、当時の社会に大きな反響を呼び、マスコミによるセンセーショナル、スキャンダラスな報道もされるなど、マスメディアと科学、超能力をめぐる論争を巻き起こした。
- 2) 博物学 動物や植物、鉱物など自然界の事物について、性質や分布などの情報を収集・記録した上で、それぞれの事物を整理・分類する学問のこと。

問1 日本における怪異の分類学的アプローチとはどのような特徴をもつのか。本文の内容を参考に、200字程度で論じなさい。

問2 本文には、怪異に対する空間論的アプローチとでも呼ぶべき研究方法があることが述べられている。その必要性については、本文の著者の表現を借りれば、「怪異が現象として成立するには、それらが人と邂逅する必要がある、舞台としての場所（心霊スポット）が必要」（鈴木・于 2020:61 頁）だからである。このことを踏まえ、江戸時代の巷説奇聞を、古老の話や閑居を訪れる者の雑談から集めて書き留めた、根岸鎮衛作『<sup>みみぶくろ</sup>耳囊』に収録された江戸の怪異（動物の怪、植物の怪、憑きもの、怨念による怪など）・靈験に関する別添資料をみて、怪異・靈験と地域・空間との間に関係性があるかどうか分析し、その結果から考えられることを論じなさい。分析結果は、表もしくは図も使いながら分かりやすく示すこと。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承願います。

出典：内田忠賢 1990. 江戸人の不思議の場所—その人文主義地理学的考察. 史林 73: 923-926 に掲載の表を一部改変し、使用した。

- 3) 地域区分 「下町」と「山の手」とは、江戸（現在の東京）における通称地名である。江戸の地形は、東側の低地と西側の台地から構成されていた。徳川家康の入府以降、主に低地には町屋が形成され、台地には周囲の自然環境を取り込んだ庭園をもつ武家屋敷や旗本屋敷が建てられた。一般的に、前者の地域を「下町」、後者の地域を「山の手」と呼ぶ。
- 4) 霊験 神・仏などへの信仰・祈願などの結果現れる不可思議な恵みやご利益のこと。
- 5) 憑きもの ひょうい憑依現象のこと。トランス状態の一つの形態。
- 6) 瘴癘 特有の気候風土によって起こる伝染性の熱病のこと。
- 7) 忿恚 怒ること。
- 8) 観音の利益、知音の信切 宗教的救済と人間的救済という二つの救いのこと。
- 9) 疱瘡 天然痘のこと。